

事務事業名	体育施設改修事業		会計	一般会計	実施区分	継続		
			事業種別	経常	開始	S36 終了		
H29作成課等名	生涯学習・スポーツ課	H29係等名	スポーツ施設係	H28担当課等名	生涯学習・スポーツ課			
基本計画上の位置づけ	政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり					
	施策	26	スポーツの振興					
目的	対象(誰・何を)	社会体育施設			対象指標	指標名及び単位	28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	安全で良好な環境で利用できるよう施設整備する。				施設数:(施設)	44	
	向上させたい上位施策の成果指標	ウォーキングやスポーツを行っている市民(成人)の割合:(%)						
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	不具合の発生による施設の休止日数		0	0	0	0	
	定性目標							
事業概要	・社会体育施設(体育館、武道館、弓道場、運動場、野球場、アクアパーク、市民プール、B&G海洋センター、テニスコート、研修センター等)の改修、備品の修繕、設置等を実施する。							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	1. 体育施設照明修理、グラウンド整備用機械修理、排水処理施設修理 備品修理、体育施設修繕、電気設備修理等 3,478千円			改修、修繕を行った施設数		24施設(63件)		
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		3,562	3,480	3,478	0			
国庫支出金								
県支出金								
起債								
その他								
一般財源		3,562	3,480	3,478				
人件費計(千円)②		1,295	1,295	1,295	0			
正規職員所要時間		362	362	362				
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		4,857	4,775	4,773	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り	計画的な改修の他、緊急度に応じた改修対応を行った。							
改革改善の考え方	①問題点	多くの施設、設備、備品の老朽化が進んでおり、修理・修繕にかかる経費が増大する傾向にある。						
	②改革提案	公共施設マネジメントに併せて計画策定と、将来的な施設配置について検討する。						